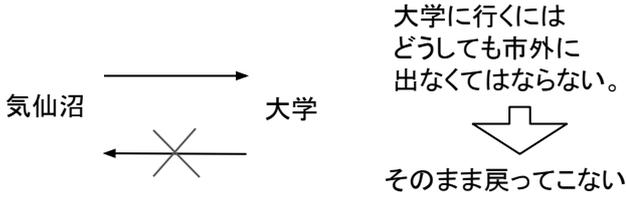


若者減少と気仙沼の魅力に関係性はあるのか

5605A班

I 序論

気仙沼市では年々若者が減ってきている。



気仙沼の魅力に焦点を当て、若者の減少と気仙沼の魅力の関係性について研究。
→「人口の推移」と「気仙沼の満足度」に着目。

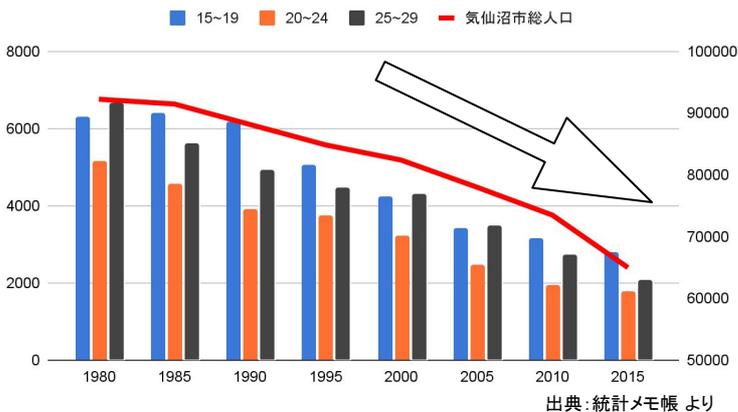
仮説：若者の減少と気仙沼の魅力に関係性がある

II 本論

根拠1 若者人口の減少

※定義 若者 満16歳～満29歳

気仙沼の人口推移



上の図から、気仙沼市は確実に若者が減って行っていることが分かる。

Why?

大学進学で市外に出ってしまった人が多い



市外から気仙沼市内に戻っている人が少ない
(25～29歳の人口も減少している)

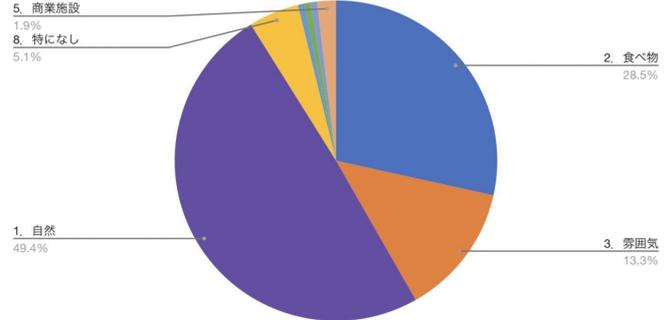


この戻らない現象に気仙沼の魅力が関係していると考えた

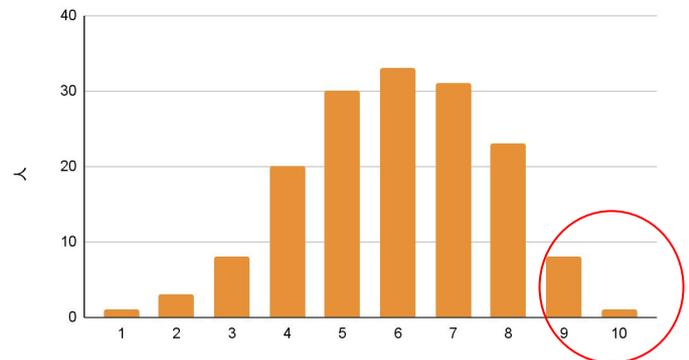
根拠2 魅力について

気高生158人を対象にclassiで気仙沼の魅力・満足度についてアンケートを行った。

あなたが思う気仙沼の魅力について



気仙沼に対する満足度(1~10段階で)



アンケートの結果から、気仙沼の魅力を知っている人は多い。しかし、十分に満足していると言える人は少ない。

III 結論

気仙沼市の若者減少と魅力との間に関係性があることは分かったが根本的な解決には至っていない。

アンケートの結果から、満足度が低い人は「職の幅が狭い」、「交通機関が整っている都会で仕事したい」、「他地域のほうが魅力的」などの意見を持っていることが分かった。

他地域にも魅力があるが気仙沼市にもたくさんの魅力があると私たちは考える。

そのため人口減少を解決するために気仙沼の魅力を伝え、この先気仙沼から出て行ってもいずれ戻ってきたいと思ってもらう必要がある。

その方法として

SNSを活用して多くの若者に魅力を発信すること
が一番現実的だと考える。

参考資料

- ・人口国勢調査(総務省)
- ・統計メモ帳 <https://ecitizen.jp/Population/City/04205>

ご協力

- ・まるオフィスの皆様
- ・県内大学 S教授

理由として、気仙沼市の学生は市外の学校に進学しなくてはならず、そのまま戻ってこないのが若者減少につながっているとすれば、気仙沼の「魅力」に何らかの原因があるのではないかと考えた。

- ・本当に人口は減少しているのか
- ・現状で気仙沼の魅力を感じ満足しているか

という二つの要素について調査。

<https://ecitizen.jp/Population/City/04205>

出典：人口平成27年国勢調査(総務庁)；宮城県気仙沼市一市町村別の5歳年齢層別人口の推移(統計メモ帳)